

平成30年度6月補正予算の主な事業

目 次

一般会計

総務費	町紹介映像の2次利用	【骨】	…	1
	3世代同居・近居促進奨励金	【骨】	…	2
民生費	医療費無料化の拡大	【公】	…	3
	保育士等処遇改善助成金	【公】	…	4
	第3子以降出産奨励金	【骨】	…	5
衛生費	公的病院等運営費補助金	【骨】	…	6
商工費	プレミアム付商品券事業	【公】	…	7
	町内事業所等従業者移住促進奨励金	【骨】	…	8
土木費	地籍調査資料電子データ化事業	【骨】	…	9
消防費	消防団資機材等収納庫整備事業	【骨】	…	10
教育費	新入生入学祝い品事業	【公】	…	11
	スクールカウンセラーの配置拡充	【公】	…	12
	中学校屋上防水・外壁修繕事業	【公】	…	13
	朝日中学校増築工事	【他】	…	14
	総合運動公園フットサルコート改修	【他】	…	15
水道事業会計	第三次拡張事業	【骨】	…	16

※【公】は 町長公約等事業
【骨】は 骨格予算査定事業
【他】はその他の事業

平成30年度の当初予算は、町長選挙の実施に伴い、義務的経費や継続的事業を中心に計上し、新規事業・投資的経費などの政策的経費の一部を計上せずに編成する「骨格予算」として編成しました。6月の補正予算で、公約実現のための新規事業および当初予算で計上を見送っていた政策的経費等を計上し、実質の当初予算に該当する「肉付け予算」を編成しました。

【主要事業の概要】

会計名	一般会計			担当部課等名	町長公室 情報広報課	
				総合計画における位置づけ	施策名	広報・広聴活動の充実
				個別施策名	広報活動の充実	
款	02総務費	項	01総務管理費	目	04文書広報費	平成30年度6月補正予算額
新規	町紹介映像の2次利用 (情報発信推進事業)					324 千円

ケーブルテレビで放送された町紹介映像を再利用して、町のイベントなどの動画をホームページなどで視聴可能にします。

【事業の目的】

的確・迅速にわかりやすい行政情報を提供するため、動画を活用して情報発信の充実を図ります。動画の配信においては、町内の各公民館等に設置している既存事業である『デジタルサイネージ』を活用すると共に、町内外へも情報発信するためインターネット上でも動画を閲覧することができます。

【事業の概要】

■ 事業内容

- ・J-COM(土浦ケーブルテレビ株式会社)が制作・放送した「ニュース番組」において、阿見町のイベント等を紹介したニュース動画を再編集します。
- ・再編集された動画を町のホームページや各公民館等に設置した『デジタルサイネージ』で放映します。
- ・再編集できる動画は、年間9本です。

■ 動画を観ることができる場所

- ・町ホームページ
- ・中央公民館、かすみ公民館、君原公民館、舟島ふれあいセンター、本郷ふれあいセンター
- ・予科練平和記念館
- ・あみ・プレミアムアウトレット内コミュニティーセンター

■ 動画として取材するイベント(予定)

- ・まい・あみ・まつり
- ・さわやかフェア
- ・町マラソン大会など

※『デジタルサイネージ』とは、役場庁舎や各公民館に設置した液晶ディスプレイに、インターネット回線を利用して動画データを配信することにより、町が配信する動画や静止画を放映することができるものです。



役場庁舎1階ロビーの『デジタルサイネージ』



町ホームページ内からも観ることができます

【主要事業の概要】

会計名	一般会計			担当部課等名	町長公室 政策秘書課	
				総合計画における位置づけ	施策名	重点施策
款	02総務費	項	01総務管理費	目	08企画費	平成30年度6月補正予算額
継続	3世代同居・近居促進奨励金 (定住促進・少子化対策事業)					9,200 千円

3世代同居・近居を奨励し、定住促進を図ります。

【事業の目的】

急速な少子高齢化の進展に的確に対応し、将来にわたる町の持続的な発展を果たす上で、「定住促進」は重要な取組です。

定住促進に向けた取組として、3世代同居・近居を促進することにより、人口の社会増加を図ります。

【事業の概要】

町に定住する親がおり、その子又は孫が町内に転入することで親・子・孫の3世代が町に居住する場合に支給します。

【平成29年度の実績】

申請者数 18件
 (同居3件, 近居15件)
 転入した子等の総数 59人

【参考：平成29年度支給の区分と額】

区分	奨励金の額（上限は50万円 千円未満切捨）
住宅の取得	住宅の取得に要した費用の8分の1以内の額
住宅の工事等	住宅の工事等に要した費用の2分の1以内の額
住宅の賃貸（2人以上の世帯）	30万円
住宅の賃貸（単身世帯）	20万円
その他（親世帯への転入の場合等）	20万円



【主要事業の概要】

会計名	一般会計			担当部課等名	保健福祉部 国保年金課	
				総合計画における位置づけ	施策名	医療福祉の充実
				個別施策名	医療福祉行政の充実	
款	03民生費	項	01社会福祉費	目	05医療福祉費	平成30年度6月補正予算額
新規	医療費無料化の拡大 (医療福祉事務費・医療給付事業)					9,543 千円

平成30年10月より、医療費無料化をこれまでの15歳から18歳までに拡大します。

【事業の目的】

平成30年10月より、医療費無料化をこれまでの15歳から18歳までに拡大します。医療費を助成することで経済的負担を軽減し、子育てにやさしい町づくりを目指します。

【事業の概要】

●助成内容

保険医療機関ごとに、自己負担金(外来は1回600円, 月2回1,200円まで, 入院は1日300円, 月3,000円まで)を超えた医療費を県及び町で負担します。【医療費助成費】
 なお, 支払った自己負担金は後から町が指定口座に振込みをします。【自己負担金助成費】

※保険薬局での調剤に自己負担はありません。

●事業費

- 【医療費助成費】 7,500千円
- 【自己負担金助成費】 930千円
- 【委託料等】 1,113千円



【主要事業の概要】

会計名	一般会計			担当部課等名	保健福祉部 子ども家庭課	
				総合計画における位置づけ	施策名	子供・子育て支援の充実
				個別施策名	保育サービスの充実	
款	03民生費	項	02児童福祉費	目	01児童福祉総務費	平成30年度6月補正予算額
新規	保育士等処遇改善助成金 (児童福祉事務費)					19,800 千円

保育士確保のため、町内私立保育施設に勤務する保育士の処遇改善を行い、待機児童の解消を図ります。

【事業の目的】

平成27年4月の子ども・子育て支援法の施行にあたり保育施設の整備を進めて来たところですが、全国的な保育士不足により、各施設では、定員まで児童の受け入れが困難な状況となっています。

町内私立保育施設勤務の保育士に対し処遇改善の助成をすることにより、町外施設への流出防止及び確保を図り、待機児童の解消に繋がります。

【事業の概要】

(1)対象者

- ・町内私立保育施設に勤務する正規雇用の保育士等のうち、専ら乳幼児の保育に携わる者

(2)対象月

- ・月の初日から末日までの期間、同一の施設に継続して雇用されている月
- ・月の実勤務時間数が、就業規則等により定められた時間の2分の1を超える月

(3)助成額 15,000円(月額)

(4)実施方法

- ①本人から交付申請提出
- ②本人宛に交付・不交付決定通知送付
- ③施設あてに勤務状況を照会(3ヶ月ごと)
- ④本人宛に交付確定通知 (")
- ⑤本人に直接支払 (")

(5)適用日

平成30年4月1日

【事業費】

月額15,000円 × 12月 × 110人 = 19,800,000円

【主要事業の概要】

会計名	一般会計			担当部課等名	保健福祉部 子ども家庭課	
				総合計画における位置づけ	施策名	重点施策
				個別施策名	定住促進を図ります	
款	03民生費	項	02児童福祉費	目	01児童福祉総務費	平成30年度6月補正予算額
継続	第3子以降出産奨励金 (児童福祉事務費)					5,000 千円

第3子以降の子を出産した保護者に対し、10万円を支給します。

【事業の目的】

急速な少子高齢化の進展に的確に対応し、将来にわたる町の持続的な発展を果たす上で、「少子化対策」は重要な取組です。

少子化対策に向けた取組として第3子以降の子を出産した保護者に対し、10万円を支給します。

【事業の概要】

少子化対策に向けた取組として第3子以降の子を出産した保護者に対し、10万円を支給します。

【平成29年度の実績】

支給件数 40件



【主要事業の概要】

会計名	一般会計			担当部課等名	保健福祉部 健康づくり課	
				総合計画における位置づけ	施策名	地域医療体制の充実
		個別施策名	救急医療体制の充実			
款	04衛生費	項	01保健衛生費	目	01保健衛生総務費	平成30年度6月補正予算額
継続	公的病院等運営費補助金 (保健衛生事務費)					4,170 千円

町民がいつでも必要な医療を受けられるよう医療機関と連携し、救急医療体制を維持強化します。

【事業の目的】

町内にある公的病院に準ずる医療機関の運営経費を助成することにより、医療体制を強化し町民の健康増進を図ります。

【事業の概要】

1. 対象病院
学校法人東京医科大学茨城医療センター

2. 支援の内容

東京医科大学茨城医療センターは、茨城県から二次救急病院として指定を受け、夜間休日の救急患者の受入病院となっているなど、中核病院として地域医療を担う不可欠な存在です。

救急医療など不採算な医療について、公的病院等を対象とした特別交付税を活用して町民の救急医療の確保や体制整備のために運営補助を行います。



【主要事業の概要】

会計名	一般会計		担当部課等名	産業建設部 商工観光課		
			総合計画における位置づけ	施策名	商工業の振興	
			個別施策名	商業活性化の推進		
款	06商工費	項	01商工費	目	02商工業振興費	平成30年度6月補正予算額
新規	プレミアム付商品券事業 (商工振興事業)				10,950	千円

プレミアム付商品券の復活により、町内の消費拡大と商業の振興、活性化を図ります。

【事業の目的】

販売総額を平成28年度実施の倍の1億円とし、町内の消費拡大を図り、商業の振興と活性化に繋がります。さらに、高齢者や子育て世帯に事前優先販売することで、安心を実感できる町を目指します。

【事業の概要】

・プレミアム付商品券事業費補助金 10,950千円

町民の利便性を考慮しつつ、町内における個人消費を喚起し、もって本町の商業の振興と活性化に資するため、阿見町商工会が実施するプレミアム付商品券事業に対し、補助金を交付します。

◆補助金の交付概要

補助対象者 : 阿見町商工会

補助対象事業 : プレミアム付商品券事業

補助対象経費 : 商品券のプレミアム分(10%)・補助事業に係る事務費



【主要事業の概要】

会計名	一般会計		担当部課等名	産業建設部 商工観光課		
			総合計画における位置づけ	施策名	重点施策	
款	06商工費	項	01商工費	目	02商工業振興費	平成30年度6月補正予算額
継続	町内事業所等従業者移住促進奨励金 (商工振興事業)				6,000	千円

近居を奨励し、定住促進を図ります。

【事業の目的】

急速な少子高齢化の進展に的確に対応し、将来にわたる町の持続的な発展を果たす上で、「定住促進」は重要な取組です。定住促進に向けた取組として、町内の認定事業所に勤務する従業員に近居を促進することにより、人口の社会増加を図ります。

【事業の概要】

- ・町内事業所等従業者移住促進奨励金 6,000千円
町内の認定事業所に勤務する従業員が、阿見町に転入する場合に支給します。

◆奨励金の支給概要

支給要件 認定事業者等の従業員が転入する場合

奨励金の区分及び額

- ・ 住宅取得による転入 500,000円
- ・ 賃貸による転入(2人以上世帯) 300,000円
- ・ 賃貸による転入(単身世帯) 200,000円

【平成29年度の実績】

申請数 17件
転入者数 26人



【主要事業の概要】

会計名	一般会計			担当部課等名	産業建設部 道路公園課	
				総合計画における位置づけ	施策名	道路の整備及び維持・管理
款	07土木費	項	01土木管理費	目	02地籍調査費	平成30年度6月補正予算額
新規	地籍調査資料電子データ化事業 (地籍調査事業)					20,250 千円

国土調査の地籍調査票，調査図および地籍簿の書類資料を電子データ化します。

【事業の目的】

地籍調査票，調査図，地籍簿等は昭和39年～昭和59年にかけて行った国土調査時の重要資料ですが，作成後約40年経過した紙資料のため劣化が進んでいます。それらの書類を電子データ化することで，情報の永久保存が可能となり，使用する際にも調査対象地を容易に索引することを可能とします。また，カウンター下の保管箇所を資料が占めているため，データ化することで，スペースの有効活用を可能とします。

【事業の概要】

国土調査時の重要資料である地籍調査票，調査図，地籍簿書類をスキャンングにより，電子データ化し，検索しやすいようにデータの分類整理を実施します。

○各書類データスキャンング及び整理

20,250千円

地籍調査票



調査図



地籍簿



【主要事業の概要】

会計名	一般会計			担当部課等名	町民生活部 交通防災課	
				総合計画における位置づけ	施策名	消防・救急体制の充実
				個別施策名	非常備消防体制の充実	
款	08消防費	項	01消防費	目	03消防施設費	平成30年度6月補正予算額
新規	消防団資機材等収納庫整備事業 (消防施設整備事業)					11,880 千円

消防団で管理する、資機材、車両等の収納庫を整備します。

【事業の目的】

平成27年4月1日の常備消防広域化により、旧阿見町消防本部庁舎及び車庫内に保管されていた消防団の車両及び資機材等を適正に管理していく必要があります。

現在庁舎敷地内では収納場所が確保できないため、阿見消防署敷地内に消防団資機材等収納庫を整備します。

【事業の概要】

○整備内容

収納庫 2棟 車庫 1棟

○設置場所

阿見町若栗3337番地 稲敷広域消防本部阿見消防署内敷地

○収納品

収納庫別	種 別
収納庫A	テント
	防火教室用機材一式
	ポンプ操法用機材一式
	水防用機材一式
収納庫B	操法用標的
	操法用水槽
	消防団車両用タイヤ
	小型ポンプ積載車
車庫	小型ポンプ
	発電機
	投光器

【主要事業の概要】

会計名	一般会計			担当部課等名	教育委員会 学校教育課	
				総合計画における位置づけ	施策名	学校教育の充実
				個別施策名	豊かな心と確かな学力の定着を目指した教育の推進	
款	09教育費	項	01教育総務費	目	02事務局費	平成30年度6月補正予算額
新規	新入生入学祝い品事業 (事務局事務費)					4,480 千円

小学校入学予定の新一年生に入学祝い品を贈呈します。

【事業の目的】

小学校に入学予定の新一年生に対して、入学祝い品としてプレミアム商品券を贈呈します。体操服や学用品等、小学校入学準備品を購入していただけるよう、年末までにお届けします。子育て支援の観点からも、保護者の経済的負担を軽減し、地域経済の活性化を図ります。

【事業の概要】

プレミアム商品券 4,300千円
簡易書留郵便料 173千円
封筒代等 7千円

H30.10月 就学児健康診断時に周知

H30.12月 該当世帯に簡易書留で送付



【主要事業の概要】

会計名	一般会計			担当部課等名	教育委員会 指導室											
				総合計画における位置づけ	施策名	学校教育の充実										
				個別施策名	生徒指導の充実											
款	09教育費	項	01教育総務費	目	02事務局費	平成30年度6月補正予算額										
新規	スクールカウンセラーの配置拡充 (指導室事務費)					1,005 千円										
<p>町独自のスクールカウンセラーを任用し、配置を拡充することで町内小中学校における教育相談体制の充実を図ります。</p>																
<p>【事業の目的】</p> <p>専門的な知識・経験を有するスクールカウンセラーの配置を拡充し、教育相談体制の充実を図ることにより、暴力行為、いじめ、不登校等の問題行動の未然防止、早期発見、解決に努めます。学校統廃合に伴う児童生徒、保護者の不安の解消を図ります。</p>																
<p>【事業の概要】</p> <p>県スクールカウンセラー配置事業(三中学校及び本郷小学校、あさひ小学校)以外の小学校に町独自でスクールカウンセラーを任用し、配置の拡充を図ります。</p> <p>H30年度 派遣予定日数(9月～3月)</p> <table border="0"> <tr> <td>阿見小学校</td> <td>12回</td> </tr> <tr> <td>君原小学校</td> <td>6回</td> </tr> <tr> <td>舟島小学校</td> <td>12回</td> </tr> <tr> <td>阿見第一小学校</td> <td>12回</td> </tr> <tr> <td>阿見第二小学校</td> <td>6回</td> </tr> </table> <p>・報酬(960)千円 ・費用弁償(45)千円</p>							阿見小学校	12回	君原小学校	6回	舟島小学校	12回	阿見第一小学校	12回	阿見第二小学校	6回
阿見小学校	12回															
君原小学校	6回															
舟島小学校	12回															
阿見第一小学校	12回															
阿見第二小学校	6回															

【主要事業の概要】

会計名	一般会計			担当部課等名	教育委員会 学校教育課	
				総合計画における位置づけ	施策名	児童生徒の健康管理と安全対策
				個別施策名	質の高い教育環境の整備	
款	09教育費	項	03中学校費	目	01学校管理費	平成30年度6月補正予算額
新規	中学校屋上防水・外壁修繕事業 (学校施設整備事業)					15,000 千円

老朽化した校舎を修繕します。

【事業の目的】

老朽化した校舎の屋上や外壁を修繕することにより、生徒のより良い教育環境施設を維持することを目的としています。

【事業の概要】

平成30年度に阿見中学校屋上防水工事、竹来中学校屋上防水工事・外壁修繕工事の設計業務を行います。平成31年度に阿見中学校屋上防水工事を実施し、平成32年度に竹来中学校の外壁清掃とクラック等の修繕工事、屋上防水工事を実施します。

設計費：15,000千円

(阿見中学校屋上防水工事設計業務7,500千円)

(竹来中学校屋上防水工事・外壁修繕工事設計業務7,500千円)

予定

(H31年度実施予定：阿見中学校屋上防水工事)

(H32年度実施予定：竹来中学校屋上防水工事・外壁修繕工事)



阿見中学校屋上



竹来中学校屋上

【主要事業の概要】

会計名	一般会計			担当部課等名	教育委員会 学校教育課	
				総合計画における位置づけ	施策名	児童生徒の健康管理と安全対策
款	09教育費	項	03中学校費	目	01学校管理費	平成30年度6月補正予算額
新規	朝日中学校増築工事 (学校施設整備事業)					335,794 千円

朝日中学校の校舎を増築します。

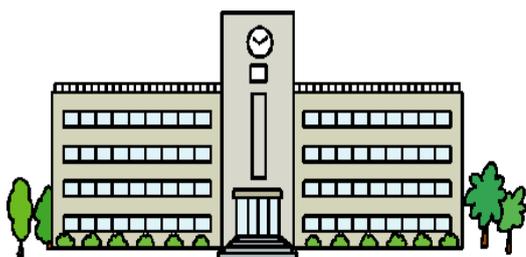
【事業の目的】

朝日中学校地区の将来の人口増加を考慮した教室数を増築し、生徒のより良い教育環境施設を維持することを目的としています。

【事業の概要】

平成29年度に増築箇所の地質調査業務を実施しました。
平成30年度に朝日中学校増築工事設計業務、朝日中学校増築工事(普通教室11教室、多目的トイレ設置、キュービクル改修)を実施します。

建築工事:H30年10月 建築工事着工予定



【主要事業の概要】

会計名	一般会計			担当部課等名	教育委員会 生涯学習課	
				総合計画における位置づけ	施策名	スポーツの振興
款	09教育費	項	05保健体育費	目	02体育施設費	平成30年度6月補正予算額
個別施策名	スポーツ施設の充実					
新規	総合運動公園フットサルコート改修 (総合運動公園維持管理費)					56,160 千円

フットサルコートの人工芝を張り替え、良好な状態にします。

【事業の目的】

老朽化によりフットサルコート人工芝が磨耗し滑りやすくなっているため、張り替え工事を行うことにより機能回復を図り、体育施設利用者の安心と安全を確保します。

【事業の概要】

フットサルコートの人工芝張替 2面分 2294.0m²

スポーツ振興くじ助成金(地域スポーツ施設整備助成事業)を活用



↑フットサルコート入口



↑人工芝 表面拡大



↑A面 全景



↑B面 全景

【主要事業の概要】

会計名	水道事業会計		担当部課等名	産業建設部 上下水道課		
			総合計画における位置づけ	施策名	上水道の整備及び維持・管理	
款	資本的支出	項	建設改良費	目	配水施設拡張費	平成30年度6月補正予算額
継続	第三次拡張事業 (工事請負費)				166,040	千円

給水普及率の向上や水圧改善を目的に配水管網の整備を図ります。

【事業の目的】

阿見町の水道普及率は85.9%(平成29年度)となっており、県平均94.4%(平成28年度)、全国平均97.9%(平成28年度)と比較して低い状況となっています。この水道普及率の向上を図るため、配水管の布設工事を進めます。

【事業の概要】

平成27年度から第三期五ヵ年計画である管路の整備を促進しております。

平成30年度は竹来地区、西郷地区、君島大形地区、追原地区等の整備を予定しています。

新設配水管路布設工事 延長 L≒5,800m

※水道加入分担金の軽減

敷地に面する公道に水道が整備された翌年度から2年間の間に新規に水道を利用になる場合は、加入分担金の軽減(税抜30,000円)を受けられます。

※給水装置工事資金貸付制度

給水装置を新設する際にかかる工事費用の一部を無利子で融資します。(限度額、融資条件あり)

※水道使用料の改定

平成30年4月より10m³未満の水道料金を定量制から従量制に変更し、実際に使用した水量に見合った料金体系としました。

